

# 篠養だより



「夢と希望を抱き 心豊かに たくましく生きる子の育成 ～ 明るく いきいきと ～」  
 ◇丹波篠山市立篠山養護学校 ◇丹波篠山市沢田120-1 ◇tel 552-5237 ◇fax 552-6222  
 幼稚部0名 小学部20名 中学部12名 高等部15名 計47名 早期発達支援室2名 総計49名 No. 2

## バージョンアップを繰り返す～進化する“ささよう”をめざして～

新年度がスタートして、はや一ヶ月が過ぎました。子どもたちも職員（私も含めて）も、新しい環境に慣れようと必死です。

学校と言えば、「毎年同じことの繰り返し…」と思われがちですが、在校生の子どもたちが変われば、随分と雰囲気も変わります。そこに、職員の異動が加わると、さらに環境は大きく変化します。たとえ、メンバーが変わらなくても、子どもたち一人一人の成長や心の変化、また、今であれば新型コロナウイルスの感染状況などにも左右されます。

何事をするにも「例年通り…」なんてことにはなりません。常に、上書きを繰り返し、バージョンアップを続けている状況です。

国の動向に合わせ、これまで中止されていた教育活動が少しずつ再開されつつあります。まだまだ、新型コロナウイルスに関しては予断を許さない状況ですが、教育の“不易”の部分に根幹を据え、コロナ禍で得た教訓を生かし、進化し続ける“ささよう”でありたいと思っています。

そのためにも、まずは、最大の人的環境となる職員が学校教育目標の実現に向け、“チーム”として機能することが大切です。

右に示すのは、本校の【めざす教師像】です。

ここに掲げる教師をめざし、全職員が一丸となって、取り組んで参ります。温かなご支援とご協力をお願いいたします。

### 【めざす教師像】 チームささよう!

- 子どもと真剣に関われる教師
- 使命感・指導力・授業力のある教師
- 周囲から信頼される教師
- 責任を果たし、協働できる教師

## 新緑の春を満喫 ～“ささよう校外学習”に行ってきました～

4月28日(木)、雲一つない晴天のもと、“ささよう校外学習”でユニットピアささやまに行ってきました。3年ぶりの実施ということで、子どもたちも職員も、当日は朝からソワソワと落ち着かない様子でした。(早く出発したくて…)

“お祭り広場(集合場所)”に到着すると、間もなく児童生徒会が企画した“〇×クイズ”や“ウォークラリー”など、楽しい催し物が始まりました。

子どもたちも職員も、新緑の中、暖かな春の日差しを浴びながら、終始和やかにゆったりとした時間を過ごしました。

途中気温が上がり、熱中症等心配もしましたが、誰一人体調不良を訴えることなく、無事日程を終えることができました。

全校生のために、早くから催し物を企画・準備してくれた児童生徒会の皆さん、そして、何より、集団のルールを守り、最後まで規則正しく行動できた幼児児童生徒の皆さん一人一人に感謝します。本当にありがとう。

最後に、ユニットピアささやまの皆様をはじめ、保護者、地域の皆様、緊急時に備えご準備いただいた関係諸機関の皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございました。



楽しみにしていたお弁当タイム



ウォークラリーでパズルを完成



お祭り広場で集会活動

## 校章のいわれを知る ～8枚のササの葉に込められた願い～

昨年度も、この“篠養だより”でお伝えしたのですが、今年度入学した皆さんにも知ってほしいので、校章のいわれについてお話しします。

校内には、様々な場所に校章が掲げられています。この“篠養だより”の中にも載せています。色はというと、校旗を思い浮かべてみてください。エンジの布地の上に、銀色の「ササ」の葉が8枚、さらにその上に金色の「養」の刺繍（ししゅう）が施されています。実は、これが本来の色になります。（右写真→）

いわれを調べてみると、次のように書かれています。

「丹波篠山のササの葉8枚を扇（おうぎ）状に組み合わせ、その上に「養」の字を配し、篠山養護学校を表している。120度の角度をもって末広がりになった「ササ」の葉は、常に原点に立ち返り、初心を忘れることなく、広がった将来に向かって大きくはばたくことを願っている。また、8葉のササには、それぞれ、自主性・創造性・社会性・科学性・思考性・勤労性・現代性・国際性の伸展への願いが込められている。」と。



【「篠養」の校章】

集会活動などの機会を通じて、改めて子どもたちには伝えたいと思います。そして、私自身も初心（原点）に立ち返り、校章に込められた思いについて、考える機会にしたいと思っています。

## コンセンサスを得る ～“共通理解と共通認識”の難しさ～

“共通理解” “共通認識”という言葉は、学校（教育の場）では日常的に使われる言葉で、職員の意味統一を図るうえで、また、保護者や地域との関係を築くうえで、大変便利な言葉です。

私は、これまで特段気にも留めず、この“共通理解” “共通認識”という言葉を使っていました。

そして、この言葉のもとに、ある程度の共通の認識が図られているとも思っていました。

でも、ここ何年か、この言葉に違和感を覚えるようになり、今では、真の“共通理解” “共通認識” などあり得るのかと、この言葉を使うことに抵抗を感じています。そして、あまりにも安易に、軽率に、言葉の意味を深く考えずに使っていた自分を反省しています。

価値観が多様化した今の成熟社会において、ある程度明確な事柄であればまだしも、文脈の解釈が必要とされるような複雑な事柄になると、職員一人一人、また、保護者や地域の方の解釈も、人の数だけあって当然のこと。それが、たとえ最大公約数的な解釈であったとしても、共通に理解し共通に認識することは、とても難しいと感じます。

しかしながら、何か一つの物事を成し遂げようとするとき、その目的にたどり着く“プロセスの共有”には、やはり、コンセンサスを得ること、この“共通理解と共通認識”は欠かせません。

今年度も、保護者、地域、また、様々な関係諸機関の皆様のお力をお借りしながら、本校の抱える様々な課題の解決に向けて、尽力して参ります。温かいご支援とご協力をよろしく願いいたします。

## 5・6月の主な予定 \*新型コロナウイルスの感染状況により、変更になる場合があります

5 月	5 月
2日(月) 聴力検査 [高] 9:10～ [中] 9:30～ 家庭訪問① 14:55下校	23日(月) 14:55下校
6日(金) 聴力検査 [早小] 午前中 家庭訪問②	24日(火) 介護等体験① ささよう総会 PTA役員会 19:30～
9日(月) 図書館支援員来校 14:55下校	25日(水) 介護等体験② 運動会予行演習 課外活動① 15:30～
10日(火) 委員会活動② 心電図検査 11:00～	29日(日) ささよう運動会 開会9:25 閉会11:35 12:00下校
11日(水) 市あいさつ運動 ALT来校	30日(月) 運動会代休(予備日)
12日(木) 中学部作業学習 9:30～ SC来校 10:00～13:00	6 月
13日(金) 引き渡し訓練 (午後)	2日(木) 中学部作業学習 9:30～ SC来校 13:30～
16日(月) 運動会練習開始 14:55下校	3日(金) 運動器検診 13:00～
17日(火) 集会活動③	6日(月) 14:55下校
18日(水) PTA正副会長会 19:30～	8日(水) 委員会活動③ 内科検診 13:00～ 中学部校外学習(冒険遊び村)
19日(木) 歯科検診 9:50～ 人権の花(花の鉢植え) 13:30～	



※【ご確認ください!】保護者・地域の皆様へ

保護者の皆様には、既に年間行事計画でお知らせしていましたが、3月24日(金)に予定していましたが「早小中学部卒業式」を、3月22日(水)に変更いたしますので、ご了承願います。